

春の訪れを感じる季節となりました。今年度もあと残りわずかです。1、2年生の皆さん、この1年間、本を楽しむことは出来ましたか？北豊島工業高校図書館は、いつでも皆さんを応援しています。4月からもいつでも気軽に足を運んでくださいね。今月の図書館前廊下展示ケースの特集は「一年間のおすすめ本 読書のとびらを開こう」です。 北豊島工業高校図書館 高木千里

特集展示「一年間のおすすめ本 読書のとびらを開こう」



北豊島工業高校図書館では、廊下展示ケースで、新着図書を毎月紹介しています。また特集展示も行っています。

今年度も図書館では新たに約800冊の本を購入しました。その中から、特におすすめの本を選び展示しました。展示ケースの中にある本はコミックも含めて全て貸出可能です。気軽に声をかけてくださいね。

この春、ぜひ読書のとびらを開いてみてください。

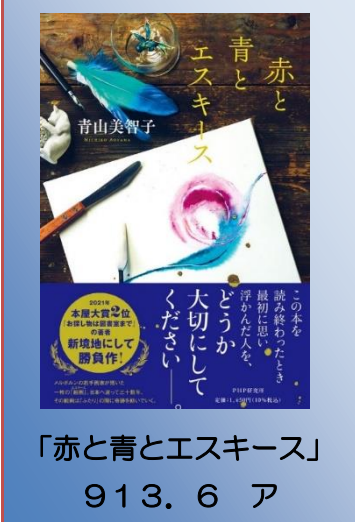
特集展示からのおすすめ本



「世界を変えた日 1001」
209 フ



「ドローンのつくり方・飛ばし方」
538.6 ノ



「赤と青とエスキース」
913.6 ア

新着図書のおすすめ本のコーナーです。

3月新着図書からのおすすめ本

「しろがねの葉」

千早 茜/著 新潮社 913.6 ち

第168回直木賞受賞作。「しろがねの葉」は、銀の鉱脈近くに生えた羊歯（シダ）の葉のことです。この小説の舞台はシルバーラッシュに沸く戦国時代の石見銀山。両親とはぐれた少女ウメは、銀山の知識と鉱脈の在処、そして生きる知恵を山師の喜兵衛に授けられ、強く、けれども悲しく生きていく。登場人物や時代背景、銀山の様子がよくわかるよう描かれています。人間の生き様を考えさせられる1冊です。



「はまると深い！数学クイズ 直観力・思考力を磨く」

横山 明日香/著 講談社 410.7 ヨ

ブルーバックスシリーズ（講談社）のWEBでの連載「覚えて帰ろう（雑学数学）」をもとに、それぞれの話題をクイズ形式にした1冊です。たとえば、「一瞬で解ける発想の転換！」の中にある問題、128チームが出場するトーナメント大会で、優勝者が決定するまでの試合数は何試合ですか？というような楽しいクイズがたくさん紹介されています。ぜひ、挑戦してみてください。

（クイズの答えは127試合です。1チーム以外が全て負けると発想の転換をするとすぐに答えがわかります。）



【北豊島工業高校図書館からのお知らせ】

☆春休み期間（3月25日土曜日～4月5日水曜日）
図書館は休館となります。

☆3月13日（月）より、春休み貸出を行います。
ひとり20冊（コミック・マンガを含む）まで貸出
可能です。春休み、たくさん本を読んでくださいね。

